

公益社団法人 日本地下水学会
2016年度 第5回 理事会議事録

1. 開催日時：2016年10月08日（土）13:30～17:30
2. 開催場所：日本工営(株)九段オフィス 中庭棟4階 第1中会議室
〒102-8539 東京都千代田区九段北1丁目14番6号
3. 理事総数：15人

4. 出席理事数：12人

○：出席，×：欠席

理事	今村 聡	○	理事	今井 久	○
理事	小野寺 真一	○	理事	川端 淳一	○
理事	高坂 信章	×	理事	坂本 大	○
理事	白石 知成	○	理事	杉田 文	○
理事	鈴木 弘明	○	理事	竹内 真司	×
理事	谷口 真人	○	理事	徳永 朋祥	×
理事	中川 啓	○	理事	中屋 眞司	○
理事	古川 正修	○			

5. 出席監事数：2人

監事	平山 光信	○	監事	村田 正敏	○
----	-------	---	----	-------	---

6. 議長の氏名：代表理事（会長）谷口 真人

代表理事 谷口 真人は議長席につき、上記のとおり定足数にたる理事の出席があったので、13時30分 本理事会の開会を宣した。

7. 代表理事の活動状況：

- ①9/25-30：IAH(国際水文地質学会)43回大会（於：フランス・モンペリエ）に参加し、
新Council Memberとして谷口会長がVice President(Asia)に選出された。
- ②10/5：国土交通省地下水図面化検討（西条地区WG）に出席した（於：愛媛県西条市）。

8. 決議事項に特別の利害関係を有する理事の氏名：該当する理事はいない。

9. 議事録作成者：理事 杉田 文

10. 理事会資料

- 理事会資料－ 1：2016年度 第4回理事会 議事次第
- 理事会資料－ 2：2016年度 第4回理事会議事録（案）
- 理事会資料－ 3（5種）：企画委員会資料
- 理事会資料－ 4（1種）：行事委員会資料
- 理事会資料－ 5：欠番
- 理事会資料－ 6（4種）：編集委員会資料
- 理事会資料－ 7（3種）：調査研究委員会資料
- 理事会資料－ 8（3種）：市民コミュニケーション委員会資料
- 理事会資料－ 9（1種）：広報・IT 委員会資料
- 理事会資料－10（3種）：若手支援・男女共同参画委員会資料
- 理事会資料－11（1種）：技術者教育委員会資料
- 理事会資料－12（1種）：会計委員会資料
- 理事会資料－13（2種）：表彰委員会資料
- 理事会資料－14（5種）：総務委員会資料
- 理事会資料－15（1種）：水循環基本計画対応 WG 資料

【審議事項】

第1号議案：（資料-2）

- ・前回議事録（案）の内容が承認された。

第2号議案：（企画：資料-3）

- ・シンポジウム「水循環基本計画の下での地下水に関する取組み」（仮称）が、2016年12月5日（月）13:00～17:00、日大理学部4号館431教室（参加者120名）にて開催予定であることが承認された。講演者については検討中である。
- ・セミナー「震災時の地下水利用」（仮）を平成29年春の大会で実施計画があり、学会講演会との時間調整について再審議することとなった。
- ・揚水試験に関する入門書の出版計画については出版経緯（学会としての出版か否か）について確認してから再審議することとなった。

第3号議案：（市民コミュニケーション：資料-8）

- ・科学研究費、研究成果公开发表（B）平成27年度応募が不採用であったことから、平成29年度は、申請書の記入内容について理事の改善意見を取り入れ、応募（八王子湧水めぐり）することが了承された。

第4号議案：（会計：資料-12）

- ・正会員の会員資格消失処分について
3年間継続して会費未納の正会員7名について、会員資格喪失処分が承認された。

第5号議案：（総務）

- ・ 代議員定数の設定について

2017-2018年度の代議員数を24名とする（会員30名に1名の目安、現会員数716名）とすることが承認された。

第6号議案：（総務）

- ・ 選挙管理委員長、委員の推薦があり、委員長に中川加明一郎正会員、委員に山中勝正会員、塩崎功正会員に依頼することを決定した。

第7号議案：（総務：資料-14-2）

- ・ 入退会員について

入会（正会員：2名、準会員：0名、特別会員：1団体）及び、退会（正会員：3名、準会員1名）について承認された。

第8号議案：（総務：資料-14-3）

- ・ 文書保管規定の修正部分（書籍文書類の保管）について審議の結果、承認された。

第9号議案：（総務）

- ・ 学会会員名簿配布について

学会会員名簿の配布、非配布の区分を以下の通りとすることが承認された。

（配布）：名誉会員、正会員、準会員、特別会員のみ（名簿記載団体および会員）

（非配布）：その他の購読団体（49団体54口）、寄贈団体

【報告事項等】

1. 企画委員会（資料-3）

- ・ 2016年7月25日（月）に開催された「地下水シミュレーション講習会」の参加者数（23名）収支（収入825000円、支出648123円、損益176877円）が報告された。
- ・ 2016年10月6・7日に開催された現場調査講習会「はじめての揚水試験」について開催結果が報告された（参加者31名）。

2. 行事委員会（資料-4）

- ・ 2016年秋季大会について発表総数61編となったこと、今回、初めて文系セッション「地下水管理と社会・地域」を設けたことが報告された。
- ・ 2017年秋季大会について、前回理事会以降の新たな準備状況について報告された。
開催日：25017年10月12日-13日、場所：弘前大学創立50周年記念会館、懇親会：弘前パークホテル、見学会概要のほか、北日本新エネルギー研究所が共催予定となる旨報告された。
- ・ 2018年春季・秋季大会の開催準備状況について報告された。
- ・ 「第23回地下水・土壌汚染とその防止対策に関する研究集会」の幹事会報告があった。
開催日：11月9日-12日、場所：沖縄県男女共同参画センターていりる

3. 編集委員会（資料-6）

- ・ 学会誌 8 月号の発行について報告された。
- ・ 学会誌 11 月号の発行状況について報告があった。
- ・ 新規に導入される論文投稿・査読システム(エディトリアル・マネージャー：EM)について会告により周知する旨報告があった。
- ・ 投稿規定内容、「スコープ」の作成について報告があった。

4. 調査研究委員会（資料-7）

- ・ 熊本地震対応調査・研究グループの第 1 回会合を秋季大会（長崎大会）に合わせて開催予定であること、本研究グループに対するサントリーからの援助期間に合わせ、活動期間を 3 年間とする旨報告された。委員募集の会告は、8 月号に掲載されることから、募集締切りを 9 月 30 日に変更する旨、報告された。
- ・ 第 2 回調査・研究委員会を熊本地震対応調査・研究グループの会合に合わせて開催予定であることが報告された。
- ・ 地域データベースのホームページ掲載については業者に依頼せずに作成する予定であること、学会誌への原稿の掲載については、次号（11 月号）に「資料」として掲載されることとなったことが報告された。
- ・ 秋季大会シンポジウム「地下水管理における意思決定係わる水文地質観測」が開催予定であることが報告された。
- ・ 調査研究委員会のロードマップが示された。

5. 市民コミュニケーション委員会（資料-8）

- ・ 委員会活動実績が報告された。
- ・ 2016 年 10 月 1 日（土）：湧水めぐり（埼玉県 富士見市）の開催状況（一般参加 30 名、スタッフ 11 名、徒歩 9 km を全員完走）が報告された。

6. 広報・IT 委員会（資料-9）

- ・ ホームページ更新作業の概要が報告された。
- ・ 2016 年 9 月のウェブアクセス状況が報告された（月総アクセス件数：9,917 件）。
- ・ 英語 HP とそのリンク先（IAH, JpGU, NGWA）等について検討することとなった。

7. 若手支援・男女共同参画委員会（YEPS）

- ・ 2016 年度秋季講演会にて若手会主導による「地下水分野に携わったばかりの若手のための、地下水学入門編セミナー」を講師に藤縄先生を招き、開催予定であることが報告された。
- ・ 2016 年「若手地下水研究助成」採択者 3 名について報告があった。

8. 技術者教育委員会（資料-11）

- ・ ジオスクーリングネット掲載行事の状況が報告された。
- ・ ジオスクーリングネットへの CPD 登録申請が無かったことが報告された。
- ・ JABEE 登録審査に前川前幹事が参加予定であることが報告された。

9. 会計委員会（資料-12）

- ・ 2016年10月5日現在の会員数および会費納入状況が報告された。

10. 表彰委員会（資料-13-1）

- ・ 2016年度の各種表彰に向けて、募集中（12月末日締め切り）であることが報告された。

11. 総務委員会

- ・ 稟議・決済規定、個人情報保護指針について作成予定であることが報告された。
- ・ 委員会規程、事務局規程等について検討を継続することが報告された。
- ・ 特別会員特典の整理と拡大について、地方自治体を対象とすることを含め、検討中であることが報告された。
- ・ 代議員選挙、役員決定のスケジュール・方法について説明があった（理事、監事との兼任を無くすこと、2月理事会で役員を決定予定、4名の理事、1名の幹事が任期満了となる）。

12. 水循環基本計画対応ワーキング

- ・ 10月8日午前で開催された第3回水循環基本計画対応ワーキングについて、川端ワーキングリーダーから審議概要が報告された。次回（1月28日午前）、行動計画(案)の審議を行う予定。

以上をもって本日の議事が終了したので、議長は17時30分閉会を宣した。

以上の決議を明確にするため、本議事録を作成し代表理事及び監事が次に記名押印する。

2016年12月10日

公益社団法人日本地下水学会 理事会

代表理事：谷口 真人



監 事：平山 光信



監 事：村田 正敏

